

製品名: リン酸化 CDC37 (Ser13) ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号:** AMRe02840

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IP
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	リン酸化
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル抗体
形態	液体
濃度	0.22mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IP 1:20-1:50
分子量	Calculated MW: 44 kDa; Observed MW: 44 kDa

抗原情報

遺伝子名	CDC37
別名	CDC37; CDC37A; Hsp90 co-chaperone Cdc37; Hsp90 chaperone protein kinase-targeting subunit; p50Cdc37
遺伝子 ID	11140
SwissProt ID	Q16543
免疫原	ヒト Cdc37 の Ser13 周囲の残基に対応する合成リン酸化ペプチド

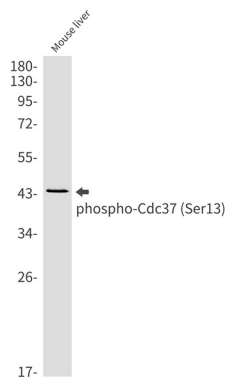
背景

CDC37 は HSP90 シャペロン複合体の重要な構成要素です。当初は細胞周期の進行に関与する因子として同定されましたが、後に様々なキナーゼやその他のタンパク質のシャペロンとして、より広範な役割を果たすことが明らかになりました。CDC37 タンパク質は、アミノ末端にキナーゼ結合ドメインを持ち、その中央に HSP90 結合ドメインが続きます。

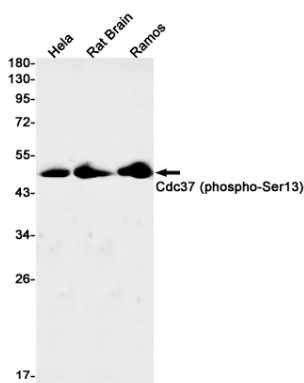
研究分野

細胞生物学

画像データ



リン酸化 CDC37 (Ser13) 抗体を用いたマウス肝臓溶解物中のリン酸化 Cdc37 (Ser13) のウエスタンブロット分析。



Cdc37 (Phospho-Ser13) 抗体を使用した、Hela、ラット脳、Ramos 溶解物中の Cdc37 (Phospho-Ser13) のウエスタンブロット分析。